

# 豊かな水辺づくり（その2）

21世紀は「水の世紀」。豊かな水循環の回復により「美しい水辺の国づくり」を進めるとともに、世界における深刻な水問題の解決に向けた国際的イニシアティブを推進する。

## [ 現状と問題点 ]

### 豊かな水環境がもたらす恵みの喪失

- 水利用、都市化等に伴う河川流量の減少や湧水の枯渇
- 人と水とのふれあいの場の減少・劣化、水により育まれてきた文化の喪失
- 湖沼、内湾等の閉鎖性水域における環境基準達成率の低迷
- 水生生物の生育・生息環境の悪化

### 地球温暖化とも密接に関係する世界の水問題

- 21世紀は「水の世紀」と言われ、水の問題は、国際的な課題
- 開発途上国を中心に水不足が深刻化。地球温暖化の影響によりさらに危機的状況へ
- また、世界では約11億人の人が安全な飲料水を飲めないなど、水質汚濁も深刻な状況

## [ 今後の施策の方向と課題 ]

### 水環境の恩恵の享受と継承

- 水質、水量、人と水とのふれあいの場、水生生物の生育・生息環境などを視野に入れた豊かな水循環の回復
- 湖沼における湖辺の植生、水生生物の保全等湖辺環境の保全（水辺エコトーンの再生）
- 陸域と連携した取組、干潟・藻場等の保全・再生による豊穡の海の再生

### 世界の水問題解決のためのイニシアティブ

- 「アジア・太平洋水サミット」（今秋別府で開催）や「水と持続可能な開発に関する国際博覧会」（来年スペインで開催予定）の場などを通じて、日本の経験や技術・ノウハウを発信
- 日本独自で開発された生活排水処理システムとしての合併処理浄化槽の国際展開
- 深刻な水質汚濁が生じている中国を含むアジアにおける二国間・多国間協力を推進

# 豊かな水辺づくり（その3）

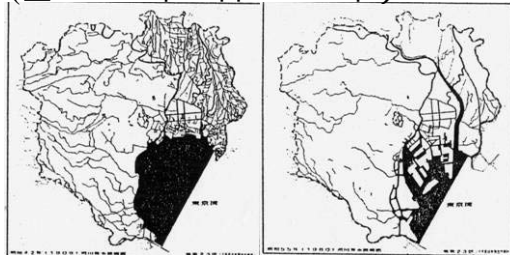
## 水・物質循環システム健全化プログラム

### 現状の課題

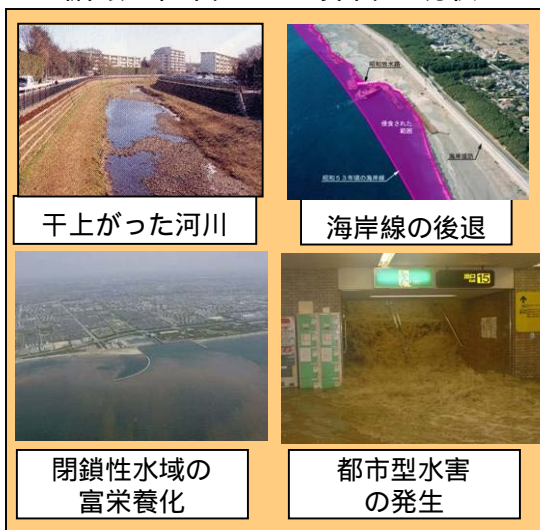
- ・ 河川水量の減少、水辺空間の喪失
- ・ 閉鎖性水域の水質悪化
- ・ 都市型水害の頻発
- ・ 陸域水面の減少
- ・ 海岸線の後退
- ・ 山林の荒廃

等

東京都の水面面積  
(左：1908年 右：1980年)



循環の阻害による弊害の現状



### 「国土の質を回復する」総合的取組

水や土砂、生態系に加え、栄養塩類等も含む多様な循環系の再構築をエネルギー利用の効率化も考慮して推進します。

持続可能な流域管理手法の方針策定

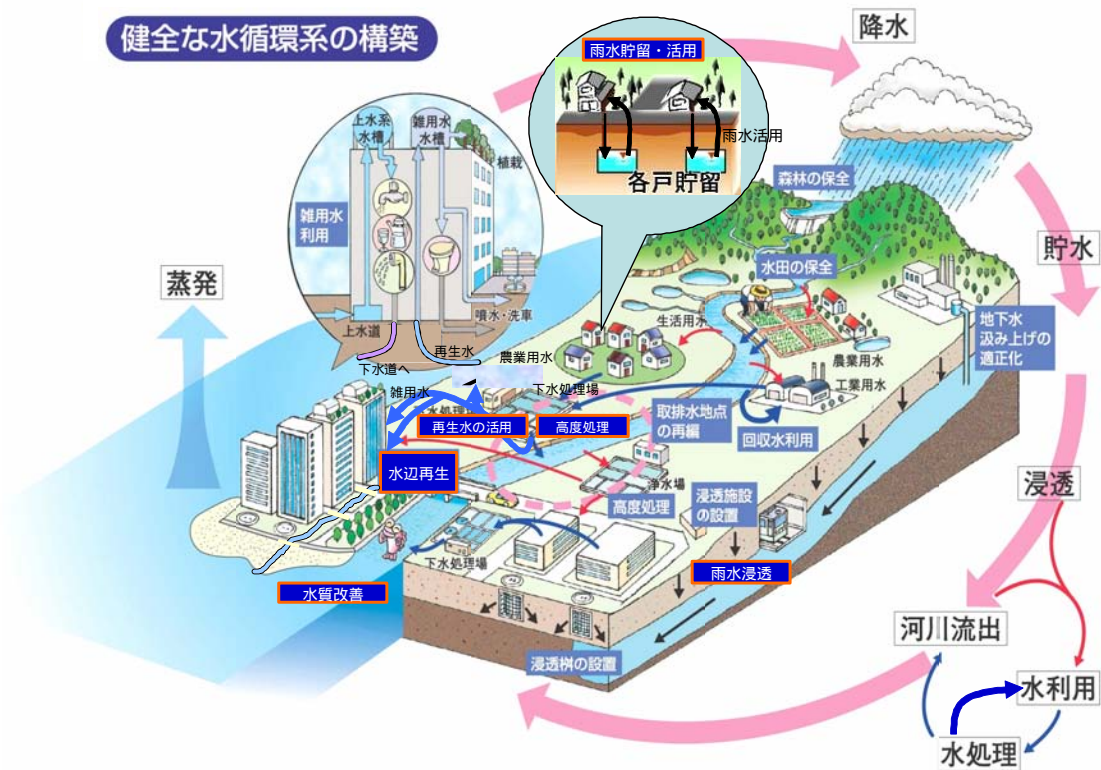
モデル地域における「健全な循環システム計画」の策定

関係機関との連携による総合的な計画の実施支援

都市域の水・物質循環関係構築に向けた取組みの推進

総合的な土砂管理に関する取組みの推進

### 健全な水循環系の構築



# 豊かな水辺づくり(その4)

第2回特別部会  
国土交通省提出資料

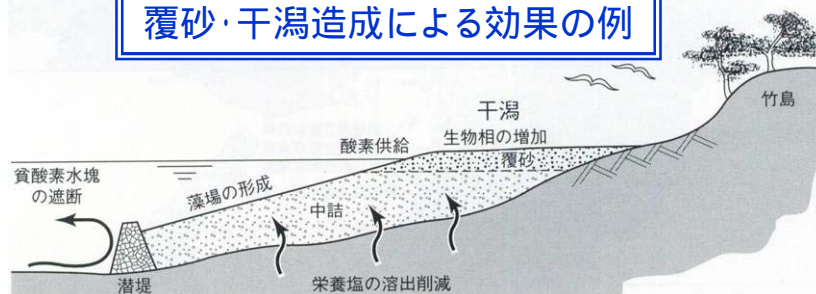
## 藻場・干潟等自然環境の保全・再生・創出

過去に劣化・喪失してきた自然環境を少しでも取り戻し、良好な水環境を創出するため、港湾整備により発生した浚渫土砂を有効活用し、覆砂、藻場・干潟等を再生・創出する自然再生事業を実施している。

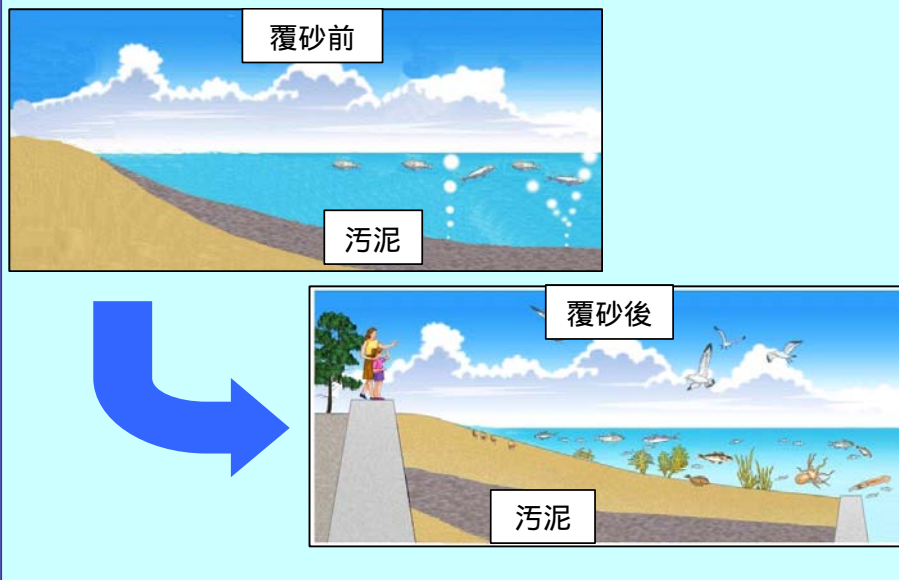
### 干潟等の機能

- ・ アサリ等の貝類をはじめとして魚類・鳥類・水生植物等の多様な生物が生息
- ・ 潮の干満に伴い、海水が砂泥層で濾過される等、高い水質浄化機能を有している
- ・ 潮干狩りやバードウォッチング等、親水空間を提供

### 覆砂・干潟造成による効果の例



### 汚泥への覆砂による水質改善



干潟等の造成による  
生態系等の再生



広域的な浚渫土砂の有効活用を図ることで、これらの取組を一層推進